

## 大草谷津田いきものの里 自然観察会

### 冬のバードウォッチングを楽しもう！

芳我 めぐみ（千葉市）

日 時：2022年1月16日(日)10時30分～12時 天 候：晴れ

参加者：16名（大人8名 子ども8名）

担当指導員：金子・藤田英・芳我、参加指導員：岡田

風もなく寒中とは思えないくらい穏やかな日和の中観察会は行われました。冬ならではの見通しの良い谷津田周辺の自然環境で過ごす身近な鳥の姿や声に触れる楽しみを参加者と一緒に探しました。参加者を3グループに分けそれぞれ指導員が1名ずつ付き、グループ間の距離をとり出発しました。入口から入ってすぐ大きな鳴き声。未就学の男の子が「ヒヨドリ！」といきなり正解。この子のお父さんはムクドリとヒヨドリを反対に覚えていたので図鑑で見比べてみました。双眼鏡で即座に見つけることが難しい小鳥類は原寸大写真の図鑑が役立ちました。ハシボソガラスが登場。ハシボソとハシブトの嘴の太さ、頭の形、声の違いなどを説明。めじろんば近くでメジロのチュルチュルと甘い声が多数聞こえます。シラカシの葉と重なり中々見つけられません。ウグイスの地鳴きが聞こえました。声の主を質問しても??? ウグイスと聞いてびっくりしていました。繁殖期の囀りと他の季節の地鳴きと鳥には鳴き声が違うことなどを話しました。秋に草刈りをしたヨシ原ではツグミ、アオジ、カシラダカ何か見つけられないかと耳を澄ませ、目を凝らしても鳥影は無い。それでも最後に鳥合わせをしてみれば12種の鳥の声や姿を観察できていました。3班集合した時に丁度田んぼに来ていたセグロセキレイをフィールドスコープで見ってもらうことが出来てバードウォッチングらしい観察会となりました。

#### 【今回確認できた野鳥】

姿と鳴き声で確認：メジロ ヒヨドリ ハシブトガラス モズ ツグミ ノスリ セグロセキレイ

鳴き声のみで確認：アオジ ウグイス シジュウカラ ハシボソガラス コゲラ



鳥の貴重なご馳走だよ(マンリョウ)



各グループ 確認した鳥の発表